

社会で活躍する追手門学院の卒業生

自身の履歴には、追手門出身であることを必ず記載しています

株式会社LIXILビバ

代表取締役社長 渡邊 修氏 (追手門学院大学 9期)

(わたなべ・おさむ)大阪府出身。1978年追手門学院大学文学部(現:国際教養学部)卒、ダイエー入社。03年トステムビバ(現LIXILビバ)入社、取締役兼専務執行役員営業本部長を経て、2014年、株式会社LIXILビバの代表取締役社長兼COOに就任。

私が追大に在学していた時代は、まだ2学部だけのこぢんまりとした「カレッジ」で、自由かつ活発な明るい学風を楽しんでいました。勉学はほどほどに、学園祭で模擬店を出したり、柔道部の夏合宿のとき将軍山の墓地で肝試しをしたり、クラブ対抗のソフトボール大会を開催したり、充実した学生生活を送りました。就職は当時成長企業であったダイエーに決めたのですが、入社試験に際して学長推薦を求められ、学長だった天野先生にお願いして書類を作成していただいたのを覚えています。



柔道部時代の渡邊氏(写真中央)

ダイエーでは店舗勤務を経て、約10年間バイヤーとして仕入れのため世界約20カ国を奔走するという経験もしました。その後、営業本部長や子会社社長などを歴任し、2003年に退社と同時に当社へ入社。3年前から現在の役職を務めています。

LIXILビバは2017年4月、東証一部上場を果たすことができました。日本の住まいと暮らしの専門店として、衣食住における住のイノベーターという役割を遂げたいと思います。

当社は近年、大阪へ出店するようになったことで、関西圏でも採用活動を行っています。そこでありがたいことに、追大からも人材を送っていただける関係ができました。採用を通して、30数年ぶりに母校との接点をいただけたことを実に嬉しく感じています。改めて母校を振り返ると、あの小さな「カレッジ」だった追大が大きく成長していることに感銘を受けています。規模が大きくなって、設立当時の自由な学風は失われていないと聞いています。社会も学校も同質化が進むなか、50年間にわたって大学としての個性が伝承されていることは立派な伝統といえます。この伝統を守るカルチャーがあるからこそ、発展できたのだと思います。今後も個性的な人間が育つ環境を堅持してほしいと願っています。

関東にいと、追手門学院出身者とお会いする機会は決して多くないのですが、私は追大の卒業生であることを知ってもらうために、自身の履歴には必ずそれを記載するようにしています。そのことがご縁



で、名刺交換などの際に「私も追手門です」「身内が追手門です」と名乗り出てくださる方と出会います。喜ばしいことです。追大の卒業生をはじめ追手門学院出身者は全国各地で活躍しています。ぜひ皆で追手門学院出身だと声をあげて、各地でコミュニティが築かれるようになることを期待しています。



ビバホーム
LIXIL VIVA

株式会社LIXILビバ

埼玉県さいたま市浦和区に本社を置く、ホームセンターチェーン「ビバホーム」等の運営を行なっている企業。元々は、住宅建材メーカー大手トステムやINAX等の住生活グループの主要会社再編により発足したLIXILの誕生に伴い、商号をLIXILビバに変更した。2017年4月、東証一部上場。

01 創立130周年記念式典のお知らせ

追手門学院は2018年に学院創立130周年という大きな節目を迎えます。これを記念して、2018年11月7日(水)、大阪城ホールにおいて記念式典を開催します。詳細は改めてご案内します。なお130周年に向け、学院全体のスローガン「現代未聞 追手門—130年の伝統を革新の力に—」を定め、オール追手門を挙げて教育改革に取り組んでいます。スローガンには130年の伝統をベースに、未来に向けてこれまでにない新しい教育に挑戦しつづける、学院の姿勢を表しています。



02 母校のためにあなたの「想い」を遺せます

没後、ご自身の財産を親族に限らず、相続人以外の特定の人や団体に寄付することを「遺贈(いぞう)」といいます。遺言を遺すことで、事前に準備することができます。「社会に貢献したい」「頑張っている後輩たちを応援したい」—そんな想いを遺贈によるご寄付でお受けしております。原則、相続税が非課税になります。詳しくは趣意書をご覧いただくか、担当までお問い合わせください。

学校法人追手門学院 総務室 周年事業推進オフィス
〒567-0008 大阪府茨木市西安威2丁目1-5
TEL:072-641-7441 / FAX:072-641-7442
MAIL:gakuin130th@otemon.ac.jp

03 「mon」の発行形態の検討について

本誌はこの度、学院初の山桜会報、校友会会報を統合した形で発行しました。IT化の流れや電子書籍の普及を受けて、2020年度を以て紙媒体での発行廃止も含めた形態の見直しを検討中です。発行形態へのご意見などをお寄せください。

mail koho@otemon.ac.jp

04 メールアドレスの登録をお願いします

追手門学院では学院をはじめ大学校友会、校友会山桜会の最新情報、活動情報などをお伝えするメールマガジンを発行しています。下記URLよりメールアドレスをご登録ください。

URL <http://www.otemon.jp/otm-m/>



追手門学院大学における履修手続問題について

本年4月の履修登録手続きにおいて、短期間にシステムへのアクセスが集中したことに伴うトラブルが発生し、学生および関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけしました。経緯につきましては4月7日付本学ホームページに「履修登録手続き問題を超越して」として報告しましたが、手作業での登録と学生への個別対応の強化を行った結果、遅滞なく完了しました。なお、今回の問題に端を発して「大学内で火花が打ち上げられた」「爆竹が投げ込まれた」といったデマが流れましたが、そうした事実は一切ありません。大学近くの神社の祭りの打ち上げ花火の音を勘違いしたものと確認しています。今後こうしたことが二度と起こらないよう改善に努めます。

大学校友会事務局、山桜会事務局 移転のお知らせ

追手門学院大学校友会事務局と追手門学院校友会山桜会事務局は、2017年4月1日付で、大阪城スクエア(追手門学院大手前中・高等学校本館6階)に移転いたしました。事務局の移転を契機に、学院・大学校友会・山桜会の三者がこれまで以上に緊密に連携し、同窓会活動の活性化を図ってまいります。よろしくごお願い申し上げます。

移転先住所 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-3-20 追手門学院大阪城スクエア(追手門学院大手前中・高等学校 本館6階)

山桜会 電話番号 06-6940-3481
FAX番号 06-6940-3482
mail office@yamazakurakai.com

校友会 電話番号 06-6943-8400
FAX番号 06-6943-8401
mail info@ogu-koyukai.com

